

推 進 施 策	2-1 生涯学習推進体制の充実	No.	27		
事 業 名	関係機関との協力による事業、講座の実施	担当課	社会教育課		
事 業 概 要	関係機関と協力し、市民のニーズを反映した事業運営、講座・プログラム等の実施に努めます。				
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)				
	市民				
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)				
	文化協会と協力して、市民ニーズに応じたプログラムの実施に努める。				
具 体 施 策 (Plan)	講座修了時に受講生を対象としたアンケートの結果を基に事業を評価し次年度の講座を計画する。				
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	○文化協会の会員を講師とする生涯学習講座 ・朝活！楽しくのびしてストレッチ講座（開催回数 9回 参加延べ人数171人） ・太極拳入門（開催回数 9回 参加延べ人数168人） ・こども茶道教室（開催回数 8回 参加延べ人数128人）				
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)				
	☒ 増加	☐ 横ばい	☐ 減少	☐ かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	☐ 十分寄与する	☒ 概ね寄与する	☐ あまり寄与していない	☐ できていない	
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)				
	☐ 十分できている	☒ できている	☐ あまり寄与していない	☐ できていない	
総 合 評 価	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)				
	☐ 十分できている	☒ できている	☐ あまり寄与していない	☐ できていない	
	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価
4	3	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☒ 現状のまま継続する ☐ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☐ 休止・廃止を検討する		課題や今後の方針 (Action)	引き続き、文化協会と協力したプログラムの実施に努める。	
教育委員会評価 (二次評価)	引き続き、文化協会と協力し、プログラムの実施に努めてください。				

推 進 施 策	2-1 生涯学習推進体制の充実				No.	28
事 業 名	講座内容の定期的な見直し				担当課	社会教育課
事 業 概 要	各講座終了後、参加者数や参加者アンケートの結果等を評価し、その結果を生かした講座内容の改善を図ります。					
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)					
	市民					
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)					
	市民ニーズを反映した生涯学習講座を計画する。					
具 体 施 策 (Plan)	講座修了時に受講生を対象としたアンケートの結果等を基に事業を評価し、次年度の事業講座を計画する。					
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	講座修了時に受講生を対象としたアンケートの結果等を基に事業を評価し、次年度の事業講座を計画した。(アンケート結果をNo. 37に記載)					
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)					
	☐ 増加		☒ 横ばい		☐ 減少	
	☐ かなり減少					
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)					
	☐ 十分寄与する		☒ 概ね寄与する		☐ あまり寄与していない	
	☐ できていない					
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)					
☐ 十分できている		☒ できている		☐ あまり寄与していない		
☐ できていない						
目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)						
☐ 十分できている		☒ できている		☐ あまり寄与していない		
☐ できていない						
総 合 評 価	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている
	3	3	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☒ 現状のまま継続する ☐ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☐ 休止・廃止を検討する				課題や今後の方針 (Action)	引き続きアンケート等を通じて事業を評価し、それを基にして今後の講座を計画するよう努める。
教育委員会評価 (二次評価)	アンケート結果を分析し、市民ニーズを反映した生涯学習講座の計画に努めてください。					

推 進 施 策	2-1 生涯学習推進体制の充実	No.	29		
事 業 名	学習成果を発揮できる環境づくり	担当課	社会教育課		
事 業 概 要	学習成果を発表する機会の企画を進めます。				
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)				
	生涯学習講座等受講生				
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)				
	生涯学習講座等の受講生による学習発表会・展覧会のイベントの開催に努める。				
具 体 施 策 (Plan)	広報あわに記事掲載・ケーブルテレビで放送				
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	○広報あわでの記事掲載 ・はじめての中国語講座				
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)				
	○増加	●横ばい	○減少	○かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	○十分寄与する	●概ね寄与する	○あまり寄与していない	○できていない	
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)				
	○十分できている	●できている	○あまり寄与していない	○できていない	
総 合 評 価	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)				
	○十分できている	●できている	○あまり寄与していない	○できていない	
	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価
3	3	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☒ 現状のまま継続する ☐ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☐ 休止・廃止を検討する		課題や今後の方針 (Action)	広報あわの活用及び文化協会と連携し、学習成果発表の機会の企画に努める。	
教育委員会評価 (二次評価)	今後も、効果的な手法を用いるとともに、学習成果を発表できる場の確保・開拓に努め、市民が成果を発表できる機会の企画に取り組んでください。				

推 進 施 策	2-2 生涯学習関連施設の整備充実・機能強化	No.	30		
事 業 名	図書館機能の充実	担当課	社会教育課		
事 業 概 要	市民にとって利用しやすい図書館のあり方の検討及び機能の充実を図ります。				
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)				
	市民				
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)				
	効率的な運営と蔵書の充実により、生涯学習施設の拠点として充実を図る。				
具 体 施 策 (Plan)	4館図書館の特色を生かしながら、偏りのない蔵書構成とする。 図書選定委員会を月1回開催し、図書の購入が適切に行われるよう事前審査を行う。				
令和7年度 事業実績状況 (Do)	○図書選定委員会(委員3名) 月1回開催 ○蔵書数 321,354冊(図書 309,833冊 雑誌 4,337冊 視聴覚資料 7,184冊) ○入館者数 162,954人(阿波50,477人 市場36,779人 土成57,506人 吉野笠井18,192人) ○貸出点数 220,281点(阿波81,033点 市場43,553点 土成61,617点 吉野笠井34,078点) ○貸出者数 33,450人(阿波12,081人 市場6,584人 土成9,321人 吉野笠井5,464人)				
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)				
	☐ 増加	☒ 横ばい	☐ 減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	☐ 十分寄与する	☒ 概ね寄与する	☐ あまり寄与していない		
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)				
	☐ 十分できている	☒ できている	☐ あまり寄与していない		
総 合 評 価	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)				
	☐ 十分できている	☒ できている	☐ あまり寄与していない		
	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価
3	3	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☒ 現状のまま継続する ☐ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☐ 休止・廃止を検討する		課題や今後の方針 (Action)	利用者の利便性の向上を常に意識し、生涯学習と情報発信の拠点としての役割を指定管理者と連携をとりながら図書館の運営を行っていく。	
教育委員会評価 (二次評価)	生涯学習施設の拠点として、効率的な運営と効果的な機能の充実に取り組んでください。				

推 進 施 策	2-2 生涯学習関連施設の整備充実・機能強化				No.	31
事 業 名	図書館指定管理者制度による効率的な運営				担当課	社会教育課
事 業 概 要	指定管理者との連携強化に努めます。					
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)					
	指定管理者					
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)					
	指定管理者と連携を図り、図書館サービスの向上に努める。					
具 体 施 策 (Plan)	各図書館の管理運営業務の状況を実地調査したうえで、モニタリング（指定管理者評価委員会）を実施する。					
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	○4館図書館（阿波図書館・市場図書館・土成図書館・吉野笠井図書館）を令和7年7月に実地調査し、モニタリングを実施した。 また、指定管理期間終了に伴い、指定管理者選定委員会において次年度以降の指定管理者選定を行った。					
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)					
	☐ 増加		☒ 横ばい		☐ 減少	
					☐ かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)					
	☐ 十分寄与する		☒ 概ね寄与する		☐ あまり寄与していない	
					☐ できていない	
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)					
☐ 十分できている		☒ できている		☐ あまり寄与していない		
				☐ できていない		
目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)						
☐ 十分できている		☒ できている		☐ あまり寄与していない		
				☐ できていない		
総 合 評 価	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている
	3	3	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☒ 現状のまま継続する ☐ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☐ 休止・廃止を検討する				課題や今後の方針 (Action)	引き続き、指定管理者と連携を図り、モニタリングを実施し、運営状況の把握に努める。
教育委員会評価 (二次評価)	利用者のニーズを把握するとともに、指定管理者との連携を強化し、サービスの向上に努めてください。					

推 進 施 策	2-2 生涯学習関連施設の整備充実・機能強化	No.	32				
事 業 名	公民館機能の強化	担当課	社会教育課				
事 業 概 要	地区活動の充実を図ります。						
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)						
	市民						
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)						
生涯学習の中心となる公民館では、公民館指導員を中心に自治会や活動グループと協力して、各地区に適した公民館運営を行う。							
具 体 施 策 (Plan)	市民のニーズに対応した講座などを開催し、公民館活動の充実を図る。						
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	○吉野中央公民館 茶道教室 延べ参加者数 189人 ○土成中央公民館 ビラティス講座 延べ参加者数 208人 ○八幡公民館 成人講座 延べ参加者数 136人 ○市場公民館 押し花講座 延べ参加者数 122人 手作り講座 延べ参加者数 132人 水彩画講座 延べ参加者数 360人 フラワーアレンジメント講座 延べ参加者数20人 ○大俣公民館 大俣自然観察会 延べ参加者数 237人 ○久勝公民館 手作り手芸講座 延べ参加者数 132人 ○伊沢公民館 美文字ペン習字講座 延べ参加者数 30人 陶芸講座 延べ参加者数 24人 ○林公民館 川柳講座 延べ参加者数 88人 ふれあい健康づくり教室 延べ参加者数 78人						
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)						
	○増加	●横ばい	○減少				
	○かなり減少						
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)						
	●十分寄与する	○概ね寄与する	○あまり寄与していない				
	○できていない						
経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)							
○十分できている	●できている	○あまり寄与していない					
○できていない							
目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)							
○十分できている	●できている	○あまり寄与していない					
○できていない							
総 合 評 価	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
	3	4	3	3	B		
事 業 の 方 向 性	○ さらに重点化する ● 現状のまま継続する ○ 見直しのうえ継続する ○ 事業の縮小を検討する ○ 休止・廃止を検討する					課題や今後の方針 (Action)	公民館指導員を中心に自治会や活動グループと協力して、各地区に適した公民館運営を行う。
教育委員会評価 (二次評価)	生涯学習の中心拠点である公民館で、市民ニーズに対応した講座の充実に努めてください。						

推 進 施 策	2－2 生涯学習関連施設の整備充実・機能強化		N o .		33	
事 業 名	図書館・公民館施設の整備		担当課		社会教育課	
事 業 概 要	施設・設備の計画的な整備・更新に努めます。					
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)					
	施設					
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)					
	施設・設備の機能向上及び利便性の向上を図る。					
具 体 施 策 (Plan)	市民のニーズに対応した施設・設備の充実を計画的に進め、図書館・公民館活動の充実を図る。					
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	○吉野中央公民館解体工事 工事費 124,740千円 (令和8年度へ繰越し) 監理費 2,288千円 (令和8年度へ繰越し) ○吉野柿原公民館解体工事 工事費 24,618千円 監理費 698千円 ○阿波林公民館大規模改修工事 工事費 133,100千円 (令和8年度へ繰越し) 3,355千円 (令和8年度へ繰越し)					
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要があるか。)					
	☐ 増加		☒ 横ばい		☐ 減少 ☐ かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)					
	☐ 十分寄与する		☒ 概ね寄与する		☐ あまり寄与していない ☐ できていない	
	経済・効率性(事務効率化・コスト削減しているか。)					
	☐ 十分にできている		☒ できている		☐ あまり寄与していない ☐ できていない	
	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)					
☐ 十分にできている		☒ できている		☐ あまり寄与していない ☐ できていない		
総 合 評 価	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている
	3	3	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☒ 現状のまま継続する ☐ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☐ 休止・廃止を検討する				課題や今後の方針 (Action)	公民館については計画していた整備が一段落したため、今後は各施設の未改修箇所の状態を適切に把握しながら整備を行う。また、図書館についても施設と運営の状態を見極めながらは今後の方向性を検討をする必要がある。
教育委員会評価 (二次評価)	限られた財源の中、個別管理計画を活用しながら、計画的な整備を実施してください。					

推 進 施 策	2-3 生涯学習プログラムの整備・提供	No.	34			
事 業 名	生涯学習情報の提供	担当課	社会教育課			
事 業 概 要	広報あわ・市のケーブルテレビ・ホームページを利用し講座内容の情報発信、参加者募集を行います。 市民からの相談に対応するため、学習に関する情報の把握や他機関との連携強化に努めます。					
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を) 市民 意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの) 広報あわ・市ケーブルテレビ・ホームページ等を利用した生涯学習情報の提供により、生涯学習施策の周知に努める。					
具 体 施 策 (Plan)	広報あわへの記事掲載による年間計画の配布 市のケーブルテレビによる文字放送 児童等を対象とした生涯学習講座は、小学校等を通じたチラシの配布による情報提供					
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	○児童等を対象とした講座は、小学校等を通してチラシを配布 ○広報あわへ生涯学習講座年間計画(年1回)・記事掲載(年2回)					
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。) ○増加 ●横ばい ○減少 ○かなり減少 有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。) ○十分寄与する ●概ね寄与する ○あまり寄与していない ○できていない 経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。) ○十分できている ●できている ○あまり寄与していない ○できていない 目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。) ○十分できている ●できている ○あまり寄与していない ○できていない					
総 合 評 価	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている
	3	3	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	○ さらに重点化する ● 現状のまま継続する ○ 見直しのうえ継続する ○ 事業の縮小を検討する ○ 休止・廃止を検討する					課題や今後の方針 (Action) 生涯学習各種講座に対する市民の関心は高いので、引き続き市民にとって魅力ある講座の開催とケーブルテレビ・広報あわ等による情報提供に努める。
教育委員会評価 (二次評価)	今後も、「広報あわ」や市ケーブルテレビ、ホームページ等、阿波市LINE公式アカウントを活用し、生涯学習情報の提供に努めて下さい。					

推 進 施 策	2-3 生涯学習プログラムの整備・提供	No.	35			
事 業 名	各種講座の開催	担当課	社会教育課			
事 業 概 要	自然、歴史、人材を生かす講座づくりを推進します。 健康増進、生きがいづくり、地域福祉、産業振興、人権問題の解決に向けた学習等を積極的に取り入れます。 各地域の特性を生かした講座を開催します。					
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を) 市民 意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの) 各世代のニーズを的確に捉え、地域資源と人材を最大限に活用し、魅力的で多様な学習講座を提供する。					
具 体 施 策 (Plan)	○生涯学習講座 ○阿波市交流防災拠点施設「アエルワ」等の施設を活用した各種講座の開催 ○自然観察会(自然の物体等を観察し、生態系を学ぶ) ホタルの観察・水生昆虫の観察・藍染体験・野鳥等 ○心のリフォーム学級					
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	○生涯学習講座 阿波市交流防災拠点施設「アエルワ」などにおいて マジック(手品)・和菓子教室・クラフトバンドなど 全24講座 延べ1,421名 ○心のリフォーム学級 阿波市役所 3階 大会議室で3回開催 延べ253名 ○自然観察会(大俣公民館) 延べ201名 令和7年 5月31日 ホタルの観察会 令和7年 7月 5日 クモの観察会 令和7年 7月26日 水生昆虫の観察会 令和7年 8月 9日 宇宙の中の地球を知ろう 令和7年11月29日 植物で菜を作ろう 令和7年12月13日 藍染体験 令和8年 1月24日 冬の野鳥観察会					
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。) ☒ 増加 ☐ 横ばい ☐ 減少 ☐ かなり減少 有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。) ☒ 十分寄与する ☐ 概ね寄与する ☐ あまり寄与していない ☐ できていない 経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。) ☐ 十分できている ☒ できている ☐ あまり寄与していない ☐ できていない 目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。) ☐ 十分できている ☒ できている ☐ あまり寄与していない ☐ できていない					
総 合 評 価	必要性 4	有効性 4	効率性 3	達成度 3	総合評価 A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている
事 業 の 方 向 性	○ さらに重点化する ☒ 現状のまま継続する ○ 見直しのうえ継続する ○ 事業の縮小を検討する ○ 休止・廃止を検討する		課題や今後の方針 (Action)	引き続き各種講座を開催し、多くの市民に参加してもらえよう努める。		
教育委員会評価 (二次評価)	地元の人材、地域資源を活用して、魅力的な講座の提供に取り組んでください。					

推 進 施 策	2-3 生涯学習プログラムの整備・提供	No.	36			
事 業 名	学習成果の発表機会の充実	担当課	社会教育課			
事 業 概 要	生涯学習講座等受講者による学習発表会、展覧会等のイベントを開催します。また、市のケーブルテレビにおいて、発表内容を放送します。					
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)					
	生涯学習講座等受講者及び公民館利用者					
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)					
	生涯学習講座等の受講生による学習発表会や展覧会等のイベントの開催に努める。					
具 体 施 策 (Plan)	ケーブルテレビ等への取材依頼・広報あわの記事掲載による学習成果の発表					
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	令和7年度実績なし ※各公民館の講座や趣味クラブで製作した作品等を公民館に展示している。 ※各公民館で活動している詩吟や舞踊、カラオケの団体が練習の成果を披露する発表会を開催している。					
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)					
	☐ 増加	☒ 横ばい	☐ 減少	☐ かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)					
	☐ 十分寄与する	☒ 概ね寄与する	☐ あまり寄与していない	☐ できていない		
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)					
	☐ 十分できている	☒ できている	☐ あまり寄与していない	☐ できていない		
	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)					
☐ 十分できている	☐ できている	☒ あまり寄与していない	☐ できていない			
総 合 評 価	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている
	3	3	3	2	B	
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☒ 現状のまま継続する ☐ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☐ 休止・廃止を検討する				課題や今後の方針 (Action)	生涯学習講座の成果や公民館活動などについてケーブルテレビ・広報あわ等で紹介ができないか引き続き調整を図る。
教育委員会評価 (二次評価)	学習成果を発表する機会が増えるよう努めてください。					

推 進 施 策	2-3 生涯学習プログラムの整備・提供	No.	37																																								
事 業 名	市民参画の推進	担当課	社会教育課																																								
事 業 概 要	講座受講者や未参加の市民ニーズの把握に努め、講座テーマの企画などに取り入れるように進めます。																																										
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)																																										
	市民																																										
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)																																										
	市民ニーズに応じた講座の開催に努める。																																										
具 体 施 策 (Plan)	講座修了時に、受講生を対象としたアンケートを実施し、市民ニーズの反映に努める。																																										
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	講座修了時に受講生を対象としたアンケートを実施し、結果を基に次年度の事業講座を計画した。 <table border="0"> <tr> <td>【アンケート結果】</td><td></td><td>講座名：クラフトバンド</td><td>満足度：100</td></tr> <tr> <td>講座名：手品（マジック）</td><td>満足度：100</td><td>講座名：つまみ細工</td><td>満足度：100</td></tr> <tr> <td>講座名：フラワーアレンジメント</td><td>満足度：100</td><td>講座名：暮らしに役立つパソコン</td><td>満足度：100</td></tr> <tr> <td>講座名：世界のキッチンから</td><td>満足度：100</td><td>講座名：気軽に始める歌舞伎講座</td><td>満足度：90</td></tr> <tr> <td>講座名：パン作り</td><td>満足度：100</td><td>講座名：初めての中国語</td><td>満足度：100</td></tr> <tr> <td>講座名：やさしい三味線</td><td>満足度：100</td><td>講座名：スローエアロビック</td><td>満足度：100</td></tr> <tr> <td>講座名：すぐに役立つ筆ペン</td><td>満足度：60</td><td>講座名：朝活ストレッチ</td><td>満足度：100</td></tr> <tr> <td>講座名：趣味の園芸</td><td>満足度：100</td><td>講座名：太極拳入門</td><td>満足度：100</td></tr> <tr> <td>講座名：スマホ教室</td><td>満足度：100</td><td>講座名：リンパエクササイズ</td><td>満足度：100</td></tr> <tr> <td>講座名：知っておきたい身近な税金</td><td>満足度：73</td><td>講座名：身体すっきりエアロ</td><td>満足度：100</td></tr> </table>			【アンケート結果】		講座名：クラフトバンド	満足度：100	講座名：手品（マジック）	満足度：100	講座名：つまみ細工	満足度：100	講座名：フラワーアレンジメント	満足度：100	講座名：暮らしに役立つパソコン	満足度：100	講座名：世界のキッチンから	満足度：100	講座名：気軽に始める歌舞伎講座	満足度：90	講座名：パン作り	満足度：100	講座名：初めての中国語	満足度：100	講座名：やさしい三味線	満足度：100	講座名：スローエアロビック	満足度：100	講座名：すぐに役立つ筆ペン	満足度：60	講座名：朝活ストレッチ	満足度：100	講座名：趣味の園芸	満足度：100	講座名：太極拳入門	満足度：100	講座名：スマホ教室	満足度：100	講座名：リンパエクササイズ	満足度：100	講座名：知っておきたい身近な税金	満足度：73	講座名：身体すっきりエアロ	満足度：100
【アンケート結果】		講座名：クラフトバンド	満足度：100																																								
講座名：手品（マジック）	満足度：100	講座名：つまみ細工	満足度：100																																								
講座名：フラワーアレンジメント	満足度：100	講座名：暮らしに役立つパソコン	満足度：100																																								
講座名：世界のキッチンから	満足度：100	講座名：気軽に始める歌舞伎講座	満足度：90																																								
講座名：パン作り	満足度：100	講座名：初めての中国語	満足度：100																																								
講座名：やさしい三味線	満足度：100	講座名：スローエアロビック	満足度：100																																								
講座名：すぐに役立つ筆ペン	満足度：60	講座名：朝活ストレッチ	満足度：100																																								
講座名：趣味の園芸	満足度：100	講座名：太極拳入門	満足度：100																																								
講座名：スマホ教室	満足度：100	講座名：リンパエクササイズ	満足度：100																																								
講座名：知っておきたい身近な税金	満足度：73	講座名：身体すっきりエアロ	満足度：100																																								
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)																																										
	☐ 増加	☒ 横ばい	☐ 減少																																								
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)																																										
	☐ 十分寄与する	☒ 概ね寄与する	☐ あまり寄与していない																																								
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)																																										
	☐ 十分できている	☒ できている	☐ あまり寄与していない																																								
総 合 評 価	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)																																										
	☐ 十分できている	☒ できている	☐ あまり寄与していない																																								
	必要性	有効性	効率性																																								
	達成度	総合評価																																									
	3	3	3																																								
	3	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている																																								
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☒ 現状のまま継続する ☐ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☐ 休止・廃止を検討する	課題や今後の方針 (Action)	アンケート結果から、市民ニーズを反映した講座テーマの選定に努める。また、募集方法についてSNSの活用も検討する。																																								
教育委員会評価 (二次評価)	今後も、市民ニーズを反映し、満足度の高い魅力ある講座づくりに努めてください。																																										

推 進 施 策	2－4 関係団体の育成				No.	38
事 業 名	関係団体の育成				担当課	社会教育課
事 業 概 要	市民が生涯を通じて健康で豊かな日常生活をめざせるよう、社会教育団体及び各種スポーツ団体等と協働して指導者の育成と資質の向上を図るとともに団体活動への支援を行います。					
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)					
	関係団体					
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)					
	各団体への指導・助言や団体同士の交流を支援することにより、各団体の活性化を図る。					
具 体 施 策 (Plan)	各団体の活動を支援する。 スポーツ推進委員会を中心に、各種団体の支援及び、活性化を図る。					
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	・ 総合型地域スポーツクラブ・スポーツ協会への補助金を交付するほか、自主運営に向けた指導を行うなど、各団体の育成に努めた。 ・ スポーツ少年団の指導者資格について、新規取得研修・更新研修等の各団体へ周知徹底・案内を行った。					
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)					
	☐ 増加		☒ 横ばい		☐ 減少	
	☐ かなり減少					
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)					
	☐ 十分寄与する		☒ 概ね寄与する		☐ あまり寄与していない	
	☐ できていない					
事 業 の 評 価 (Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)					
	☐ 十分できている		☐ できている		☒ あまり寄与していない	
	☐ できていない					
	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)					
	☐ 十分できている		☒ できている		☐ あまり寄与していない	
	☐ できていない					
総 合 評 価	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている
	3	3	2	3	B	
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☒ 現状のまま継続する ☐ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☐ 休止・廃止を検討する				課題や今後の方針 (Action)	市民や各団体・サークルが主体性を発揮しやすい環境づくりを支援する必要がある。
教育委員会評価 (二次評価)	今後も、各団体への指導・提言を行い、団体間の交流を支援し、各団体の育成に努めてください。					